

健康医療ナビ

なるほど! 知っ得

いのちをつなぐ献血



今回お話を伺ったのは
茨城県赤十字血液センター
佐藤 純一 所長

献血は輸血を必要としている人の生命を助けるボランティア。輸血によって多くの生命が救われている。しかし、輸血医療を支えているのは主に中高年者が多く、献血者数は年々減少傾向に。今後の医療を支えるためにも、献血への理解が必要となってくる。茨城県赤十字血液センター所長の佐藤純一さんに献血の重要性について話を聞きました。

輸血の多くは
がん患者の治療のために

血液は、栄養や酸素の運搬、免疫など人間の生命を維持するために不可欠です。現在、血液の機能を完全に代替できる手段はないため、医療において「輸血」は欠かすことができない治療法となっています。そのため、皆さんの献血が輸血医療を支えています。

血液の病気や薬の副作用により血液の成分をつくることができないうときや、手術や事故で大量に出血したときなどに輸血が必要です。「輸血」というと、大ケガをしたときに使われるイメージがあるかもしれませんが、輸血用血液製剤の多くはがん(悪性新生物)の患者さんの治療に使われています。

安定供給には
若者層の協力が必要

輸血用血液製剤や血漿分画製剤の多くは高齢者の医療に使われており、輸血用血液製剤を使用されている方の約85%は50歳以上の方です。一方で、献血いただいている方の約70%は、50歳未満の方であり、この世代の方々が輸血医療を大きく支えています。

しかし、10〜30代の方々の献血者数は減少傾向にあります。日本の少子高齢化が今後ますます進んでいくと、将来の安定供給に支障をきたす恐れ

があります。

血液は人工的に造ることも、長期保存することもできませんので、医療機関に安定的に血液を供給するためには、輸血用の血液を十分に確保する必要があります。今後の安定供給のためにも、特に若い世代の献血への理解と協力が不可欠になっています。

人間一人ひとりの血液は、たとえ血液型が同じでも微妙に違ってきます。このため、複数の献血者の血液をあわせて一人の患者さんに輸血するほど、発熱や発疹などの副作用発生の可能性が高くなります。「400ml献血」と「成分献血」は、少ない献血者からの輸血を可能に

血液検査で健診!
健康管理にも役立つ

し、安全性を向上させる献血の種類といえます。そのため献血をする際には、献血される方の意思を優先し、献血によって体調を崩すことのないよう、問診により健康状態について慎重に確認した上で、400ml献血と成分献血のご協力をお願いしています。

献血にご協力いただいた方々への感謝の気持ちとして、コレステロールの値や糖尿病検査の一つであるグリコアルブミンを含む7項目の「生化学検査成績」および貧血の有無を知る目安となる赤血球数やヘモグロビン(血色素)濃度を含む8

血液製剤の種類・有効期間

 <p>血小板製剤 血小板産生低下による血小板減少症などの場合に使われる 有効期間4日</p>	 <p>血漿製剤 外傷や外科手術などに使われる 有効期間1年</p>
 <p>血漿文画製剤(免疫グロブリン製剤等) やけど、感染症、血友病の治療のためなどに使われる 有効期間2年</p>	
 <p>赤血球製剤 慢性貧血、外科手術前後の輸血などに使われる 有効期間21日</p>	 <p>全血製剤 血液細胞成分および血漿成分を同時に必要とする場合に使われる 有効期間21日</p>

資料協力：茨城県赤十字血液センター

項目の「血球計数検査成績」をお知らせしています。これらの通知は、いずれも通知を希望された方を対象とし、献血後2週間程度で親展(書簡の郵便)にてお知らせします。今後の安定供給のためにも、献血経験者はもちろん、献血未経験者に対する啓発・広報が重要な課題となっております。ぜひ、お近くの献血ルームや献血バスでのご協力をお願いいたします。

私たちは献血推進活動を応援しています

一般財団法人 筑波麗仁会 二次救急指定

筑波学園病院

内科(消化器・呼吸器・腎臓・循環器・リウマチ) 眼科 小児科 耳鼻咽喉科 整形外科 形成外科 泌尿器科 歯科口腔外科 皮膚科 産科 婦人科 婦人科(不妊治療) ベイクリニック等

予約センター 029-836-6688

TXつくば駅よりつくバス15分→谷田部車庫下車

つくば献血ルーム

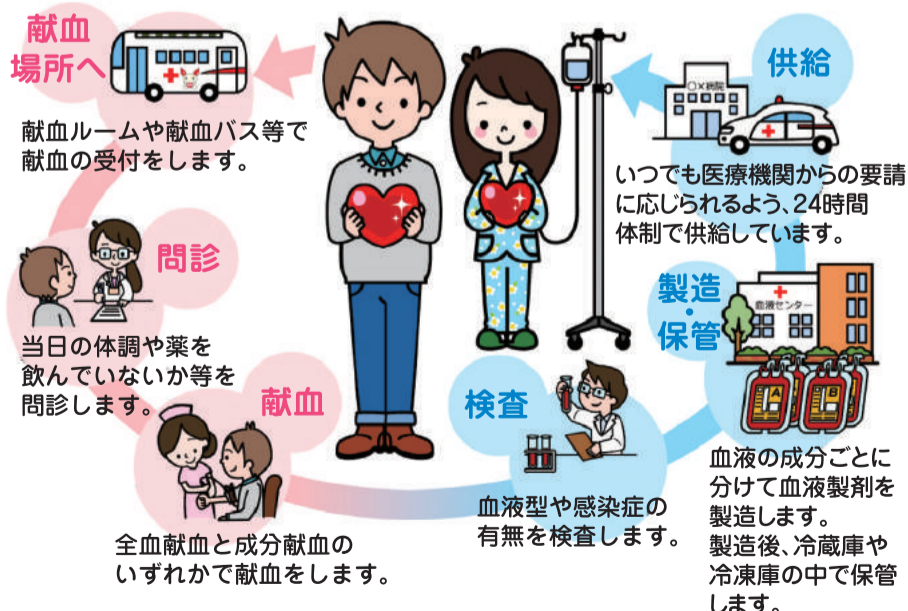
受付時間
全血献血 10:00~12:30/14:00~17:30
成分献血 10:00~12:00/14:00~17:00
(土・日・祝は、中断なく実施しております。)

☎0120-298-102

つくば市吾妻1-10-1 つくばセンタービル2階
駐車場:南1~4、北1~3駐車場(3時間無料)

400ml献血・成分献血のご協力、大募集中です。ご協力お待ちしております。

採血から供給までの流れ



脳卒中をはじめとする脳の疾患は、初期の自覚症状がほとんどないものもあります。脳ドックを受け、そうした病気を未然に予防しましょう。

高血圧 高脂血症 高血糖 喫煙や飲酒の習慣がある方 物忘れが気になる方

基本脳ドックコース 検査時間/約40分 25,000円(税別)

MRI装置で脳、脳血管の状態を診断します。

※脳ドックは365日(予約制)実施しています。

つらい肩こり・腰痛にお悩みの方 手足や首にしびれや痛みがある方

基本脊髄ドックコース 検査時間/約40分 25,000円(税別)

■オプション検査(脳ドックに追加)

認知症検査、頸椎検査、腰椎検査、胸椎検査、内科基本

地域の「かかりつけ医」として、予防・診断または疾病後のリハビリ(入院/外来)を行っております。

脳神経外科/整形外科/内科/胃腸科/リハビリテーション科

医療法人財団 県南病院 | 茨城県土浦市中1087 TEL:029(841)1148